

たらぎ

議会だより



- ◆ 57億の**決算認定** 2
- ◆ 宿泊施設として**フルトレ導入** 6
- ◆ 老朽化！**どうする** 火葬場 7
- ◆ **7議員**が一般質問を 8

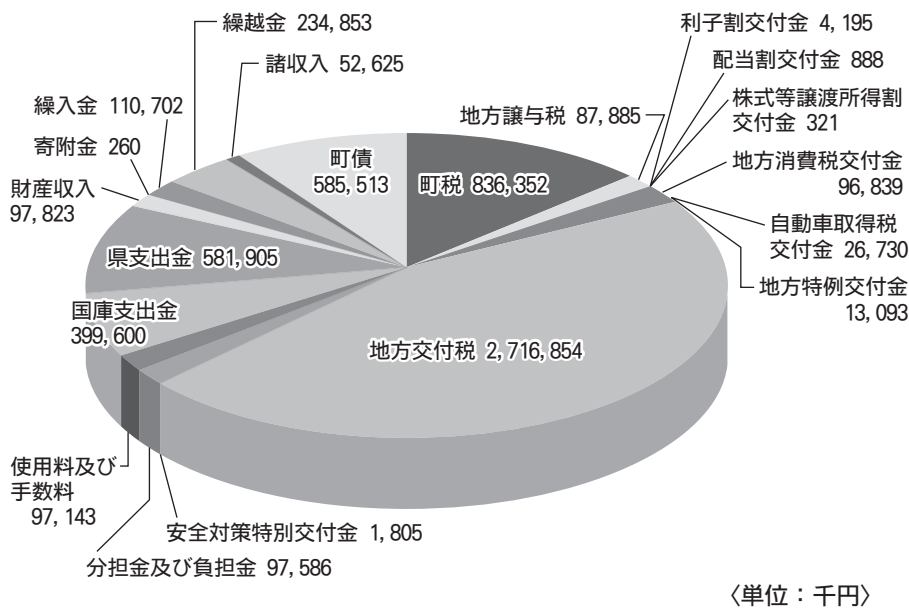


平成21年
9月定例議会
No.76

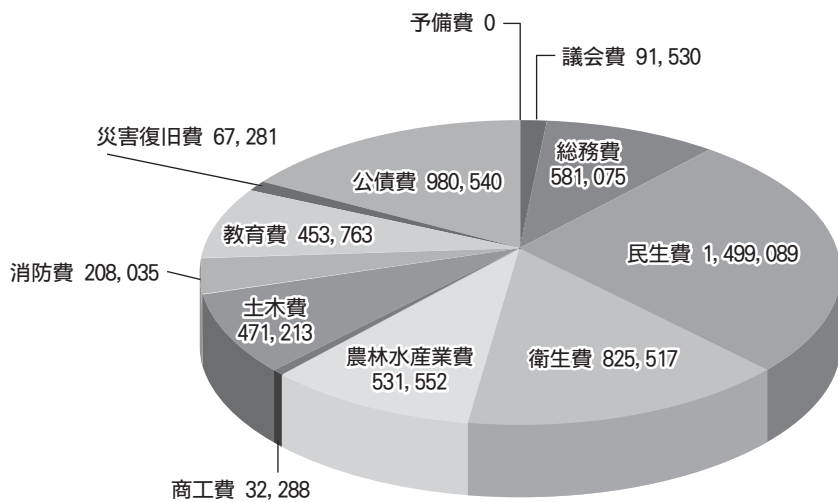
収穫の秋
(農事組合法人多良木のびる)

熊本県多良木町議会発行

千6百万円の増



収入額 60億4,297万円



支出額 57億4,188万円

平成二十一年第七回定例会は、九月九日から十六日迄の八日間開催され、報告一件、条例等三件、補正予算五件、平成二十年度決算認定八件、同意一件が提案され慎重に審議した結果、原案どおり賛成多数で可決、認定しました。また、一般質問には七名が登壇し、町長の考えを質しました。

平成二十年度 決算認定



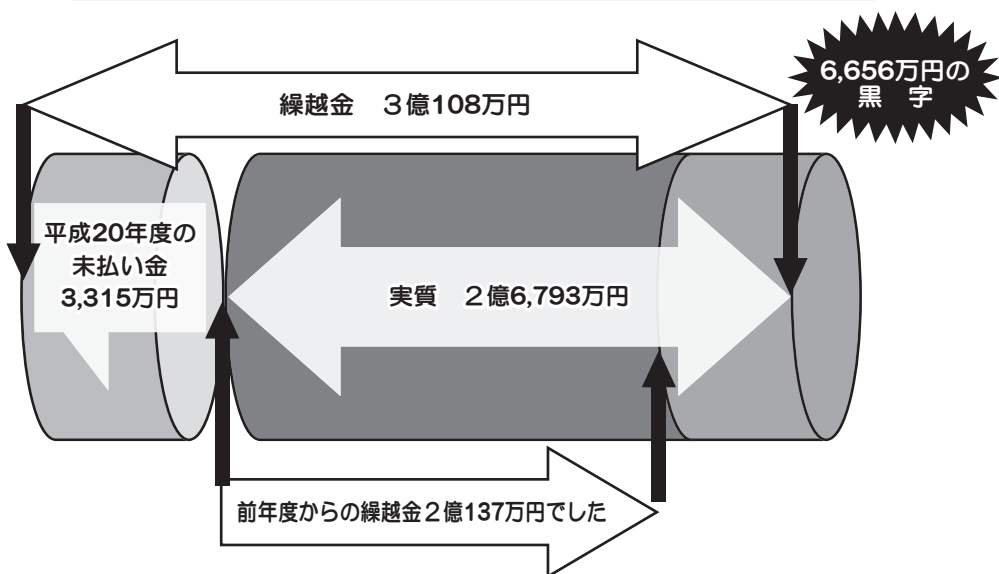
教育委員選任

【再任】
高橋 裕子 氏
(52歳) 多良木

同氏が平成二十一年九月三十日をもって任期満了となるため再任されました。平成十七年より教育委員会委員となり今回で二期目となります。

一般会計 実質収支 約6

繰越金 3億108万円の中身は！



平成20年度は3億108万円の繰越金がありましたが、20年度の未払い金が3,315万円あり、実質の繰越金は2億6,793万円でした。また、歳入の60億4,297万円の中には前年度からの繰越金が2億137万円ありましたので単年度収支は、6,656万円の黒字でした。

平成20年度の主な事業

町道荒水谷皆越線の舗装

総延長 1,500m
事業費 90,620千円



一般住宅(子育て支援住宅)鬼山団地
面積 251.79㎡ (3棟3戸)
事業費 31,240千円

単位：万円（端数切捨て）

特別会計
決算

会計名	歳入総額	歳出総額
国民健康保険	14億9,377万円	13億6,471万円
老人保健	1億4,910万円	1億4,784万円
久米財産区	1,402万円	1,229万円
下水道事業	5億3,312万円	5億1,662万円
介護保険	12億2,707万円	11億4,143万円

上水道事業
会計決算

区分	収入	支出
収益的収入及び支出	1億7,865万円	1億5,746万円
資本的収入及び支出	2,137万円	8,056万円

平成20年度 主要施策成果

（町の資料の一部より）

1. 一般行政

- イ、出生祝い金交付事業（2,900千円）
第3子以降の出産の方に町民の定住と人口増を目指し29件の交付をした。
- ロ、タラギ・ミュージック・フェスタ（3,702千円）
本物の音楽文化を提供本町に根ざした音楽祭を創り上げた。
- ハ、バイオマスタウン構想策定（4,080千円）
『多良木町バイオマスタウン構想』を平成21年2月27日に公表



2. 消防・交通・防犯行政

- イ、消防・防災（54,432千円）
防災無線機の一部更新・女性消防隊軽可搬ポンプ・AED訓練機導入

3. 産業行政

- イ、水田地域営農体制整備支援事業（12,832千円）
水田営農を集団で行う経営力のある組織の育成の為自脱型コンバイン2台導入
- ロ、町有林管理事業（65,435千円）
森林環境保全整備事業等により利用間伐を実施し材積5,015m³を販売し実質収益は12,748千円
- ハ、林道事業（48,200千円）
林道湯原線開設工事802mの内382mを工事し北線との相乗効果を図る。
- ニ、畑地帯総合整備事業（35,000千円）
県営事業で大久保地区畑地帯総合整備事業を平成25年まで畑地等の区画整理等を行い農業経営の向上と安定を図る。

4. 土木行政

- イ、道路整備事業（139,303千円）
町道は326路線で実施計画に基づき九鹿馬門線・荒水谷皆越線・永原線・旧と畜場跡地進入路等実施
- ロ、住宅建設事業（79,475千円）
公立病院看護師寮跡地に子育て支援住宅1棟2戸建設し町営住宅5団地69戸に火災報知器の設置を行い入居者の住環境向上を図る。

5. 教育行政

- イ、教育環境の整備事業

小学校児童机・椅子更新 …… 7,069千円	多小バリアフリー化 …… 861千円
久米小手摺設置 …… 1,029千円	多中トイレ・テニスコート・プール …… 12,435千円
黒小手摺設置 …… 336千円	
- ロ、総合型地域スポーツクラブ
2月27日「あいあいスポーツクラブたらぎ」を設立、14種目 260名の会員で生涯スポーツ社会を実現し、スポーツ環境整備・地域コミュニティーの場を創設

6. 衛生・福祉行政

- イ、保健・検診事業
健康教室等において延べ23,417人、乳児医療扶助延べ14,438人で25,002千円の実績であり、各種検診事業を行った。
- ロ、補助事業等
補助事業をはじめ障害者福祉・老人福祉・児童福祉事業を行い、なかでも子育て支援では「ファミリーサポートセンター」を開設した。



監査委員決算審査意見書から

今回の決算審査の結果、違法な点は見受けられず、関係諸帳票、証憑書類等は収支決算書と照合の結果、合致しており、決算係数は正確で、予算執行状況及び事務処理についても適正であることを認めた。

また、収入支出等の事務は関係法令に適合しており、財産に関する調書の係数は正確で、財産管理については適正に管理されていたことを確認した。

平成20年度一般会計は歳入総額6,042,972千円、歳出総額5,741,883千円であり、翌年度へ繰り越すべき財源（未収金・未払い金）33,151千円を差し引くと、実質収支（繰越金）は267,938千円である。前年度の実質収支201,379千円を差し引くと単年度収支は66,559千円の増となる。

また単年度収支に財政調整積立基金（貯金）4,065千円、繰上げ償還金1,430千円をプラスの要素とし積立金取り崩し（貯金取り崩し）0千円をマイナスの要素とした、いわゆる実質単年度収支は72,054千円となっている。

平成20年度の地方債（借金）は585,513千円の借り入れで、元利償還金（返済金）は980,540千円であった。年度末地方債残額は6,489,832千円で、人口一人当たり584,722円で前年より14,368円減少している。

貯金である基金（積立金）は平成21年5月31日現在2,204,617千円（土地開発・奨学・産業振興基金及び特別会計分を除く）で、前年同期2,291,828千円より87,211千円減少している。1人当たり160,259円で前年より2,478円減少している。

平成21年度 補正予算

一般会計

14億19万円追加 総額73億1,028万円

《主なもの》

- 携帯電話伝送路整備委託料 …… 13,940万円
- 地域介護・福祉空間整備等補助 …… 3,483万円
- 介護基盤緊急整備等補助 …… 4,875万円
- 子育て応援特別手当 …… 972万円
- 森林林業木材産業づくり交付金 …… 1,025万円
- ※ブルートレイン関係 …… 7,026万円
- 道路舗装工事費 …… 4,000万円
- ※小学校建替え関係 …… 10億197万円

※詳細は6ページ

国民健康保険

154万円追加 総額14億985万円

久米財産区

483万円追加 総額3,352万円

間伐等森林整備緊急公的整備 …… 486万円

介護保険

5,017万円追加 総額13億2,369万円

償還金 …… 4,509万円

後期高齢者医療

533万円減額 総額1億1,741万円

広域連合納付金 …… ▲533万円

多良木小学校改築・補強事業費として 10億1千9百万円



多良木小学校完成イメージ図

今回の小学校改築に際し、設計者の選定は「プロポーザル」方式により行われ、8社が参加しました。このプロポーザルは、より良い設計を進めるために最も適した「人（設計者）」を選ぶ方式です。

左の図はイメージ図であり、今後、設計者と町や住民の方々の意見を取り入れながら具体的に設計がされていきます。また、太陽光発電20kwの設置も予定されています。

財源としては、国庫補助金7億9千5百万円、地方債2億2千万円、残りを一般財源でまかさないます。

ブルートレイン(はやぶさ)客車3両を 宿泊施設として導入／7千万円

都市農山漁村総合交流促進施設設置事業として取り組むもので、財源としては国庫補助金2千5百50万円、地域活性化公共投資臨時交付金2千2百万円、町の基金より2千2百万円でまかさないます。設置場所は、多良木駅付近が検討されており、2両が約50名の宿泊施設、残りの1両は交流スペースとなる計画です。



熊本ー東京間を走っていたブルートレイン・はやぶさ



個室



2段ベッドの4人部屋

条例改正

出産一時金35万円が39万円に

☆多良木町国民健康保険条例の一部が改正

平成21年10月1日から平成23年3月31日迄の間に出産された方に支給されます。出産育児一時金が35万円から39万円に改正。



消防OBの活躍を願い

☆多良木町消防団員の定員・任免・給与・服務等に関する条例が一部改正

団員の定数500人から480人。その他の団員として消防団員OBの方や、年齢18才以上で町内に勤務する者を追加、報酬は現行に加え、女性隊長年額44,000円、女性隊員同30,000円、その他の団員同12,000円となります。

※2つの条例とも平成21年10月1日より施行

みなさんからの陳情

要望・陳情の区分	件名及び要旨	提出者 住所・氏名	付託委員会	結果
陳情	文化室設置を求める陳情書	多良木町を明るくする会 代表 安田 功	全委員会	継続

全員協議会の主な協議事項

◎どうする 多良木火葬場 今後の運営について

昭和52年に建設され、施設全体に老朽化が進んでいる。火葬場設備の修繕部品等も欠品となり、修繕不可能な箇所も出ている。

今後の火葬場の運営形態については、①現火葬場の継続 ②火葬場の新設 ③免田葬斎場へ加入の3つのパターンが考えられる。

3つのパターンのメリット・デメリットを考慮し、協議を重ね検討していきます。

◎公立病院の経営は 地方公営企業法全部適用移行について

総務省により、自治体に平成20年度内に公立病院改革プランの策定を義務付けられ抜本的な改革の実施が避けて通れなくなり、全適への移行を公立多良木病院組合議会にて了承。

全部適用のメリット・デメリット

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none"> ・経営責任が明確になる ・機動性、迅速性の発揮 ・業績に応じた給与体系の導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・経営悪化に伴う給料減少に対する職員の不安 ・労務管理の負担

7人が町政を問う

〔全質問事項〕

1 森下 孝幸 議員（8ページ）

- ① 町民の安全性について
- ② 住宅と町有地の有効活用について
- ③ 歴史とロマンの里たらぎについて
- ④ バイオマスタウン構想について

2 鍋田 清高 議員（8ページ）

- ① 県道人吉水上線の整備について
- ② バイオマスタウン構想計画について

3 福島 典生 議員（10ページ）

- ① 政権交代への対応について
- ② 町民の方のご意見ご要望に対する対応について
- ③ 町営バスの運行の移譲について
- ④ 減CO2モニター政策について
- ⑤ 宿泊施設の政策について
- ⑥ 多良木火葬場の老朽化について

4 坂本 一郎 議員（10ページ）

- ① 平成21年～23年に渡って町内小・中学校で耐震化によって改築、補強事業が行われる事について
- ② 選挙ポスター掲示場について

5 久保田 悦子 議員（10ページ）

- ① 川辺川ダム建設促進協議会の解散について
- ② 川辺川土地改良区事業組合の解散を
- ③ こどもの医療費無料化について
- ④ 新型インフルエンザ対策について
- ⑤ 「ジャンボタニシ」対策について
- ⑥ 「まちづくり」について

6 林田 俊策 議員（12ページ）

- ① 多良木町農山漁村活性化計画について
- ② 学校施設耐震化計画について
- ③ 課の統廃合と今後の職員採用について

7 坂口 幸法 議員（12ページ）

- ① 自治基本条例について
- ② 自主防災組織について
- ③ 教育行政の振興と発展について



森下孝幸議員

A 財政とも合わせ計画

Q 茂原倉庫の有効活用は

質問 空家調査をされてきたと思うが、その中で今すぐに住める住宅はどの位あるのか。又、そういった調査情

報の公開はどの様に行われているのか。町有地の元農協茂原倉庫を倉庫のみ売却するか、又は町営住宅を新たに建設する予定等、町有地有効利用の考えは。

田中企画観光課長 空家は回覧文書等により情報を収集し、インターネット等で公開し、

線形・説明はどのようにには住民へ説明を

質問 昨年2月、県から「部分バイパスルート」決定の説明があり、20年度内に道路の測量を終了し、21年度に「ルート」の線形を確定するとの説明であったが、現在、道路整備に向けてどのような段階にあるのか。また現道

として残された部分の整備はどうなるのか。

善環境整備課長 県としては、測量作業は2月をもって概ね完了し、現在基本的なルート線形について検討している。21年度内には線形を確定し、12月末頃までは住民説明を行い、

Q 鍋城跡の整備計画は

A 歴史回廊づくりの事業として・・・

現在土地が4件、空家が1件登録されている。
宮本教育振興課長 現在、茂原倉庫は、大久保畑総整備事業の文化財調査の遺跡確認調査事務所として、プレハブを建てさせて頂いている。石倉については発掘された遺物の一時

保管場所として25年迄の予定で利用している。
善環境整備課長 公営住宅の建設地としては適地である。県道33号線との関連で代替地としての選択肢もあり、今後財政とも合わせ計画をしたい。

質問 「歴史とロマンの里たらぎ」とありま

すが、鍋城は歴史から置き去りになっている。現在は竹藪になっていて城跡の面影はありません。本町の史跡である鍋城跡を整備し、一部公園化の計画は、又、町として今後整備だけでもする予算を付けることはできないのか。

溝口教育長 鍋城跡については多数の地権者がおられること、また全体像がはっきりわか



鍋城の遠望

っていない状況である。町にはまだまだ世に出ている貴重な文化財がある事を再認識し、調査等に取り組んでいきたい。
町長 歴史回廊づくりを教育振興課で作っていますが、その中の事業として取り組んでいるけれど思っている。公園化については、即答はできないが、いろんな事業を見据えながら前向きに検討していきたい。

Q ルートの

A 12月頃

来年の3月までにはルートを決め、詳細設計に入りたいとのことでした。

Q 木質バイオマスの利活用は
A バイオ燃料・堆肥の水分調整剤として

木質バイオマス燃料を確実に供給できるシステムの構築などを検討している。

町長 間伐材、残材の活用について、供給の継続性や経済効果を検討し、温泉センター、学校関係のボイラー等への使用を考えている。また堆肥センターの水

質問 今年2月にバイオ

オマスタウン構想自治体として公表されましたが、どのような計画があるのか。また豊富な資源としてある木質バイオマスの利活用についてどのように取り組むのか。

田中企画観光課長 町

は「NPO法人九州環境保全循環システム」と提携し、廃棄物の生ごみ処理について、生ごみの減量化と有効活用をする実証実験を始めた。また「エコ・コミュニティモデル構築協議会」により、生ごみに竹のパウダーを混ぜて堆肥化する事業を実施して頂いている。木質バイオについては、企業の誘致、安定した



鍋田清高議員



多良木町堆肥センター

福島典生議員



Q 政権交代への対応について

A 予算に影響がでないように

質問 政権交代で民主党が与党第一党になり、予算陳情をはじめとして国との折衝はすべて自民党を頼りにしていた地方行政にとって、今後の民主党との付き合いはどのようにすべきか。

町長 公約等々をしてみると「国民のため」という姿勢は勿論変わらなぬと思います。ただ、一番危惧するのは補正予算の凍結を含めて見直すということ

す。私たちが組んだ予算にどのような影響があるのか注意深く見ていきたいと思っています。陳情については、今までどおりというか県選

出の与野党を問わず国会議員の方に要望をしていきたいと思っています。

Q 火葬場の老朽化について

A 中球磨の葬斎場に編入

質問 昭和52年に建設され、平成元年に人吉球磨広域事業組合に移譲された多良木火葬場の老朽化が顕著です。中球磨の火葬場の共同

利用という案もあるようだ。本町にはこのまま独自の火葬場を残すべきだと思いがお考えは。

町長 3つの方法を考えています。一つは今の火葬場を修理しながらやっていくこと。2番目は新たに造った場合ほどのくらいの経費がかかるのか。3番目に、この火葬場は広域行政組合の一部事務の一つであり、組合には4つの火葬場、葬斎場があるのでこれを活用していくということですが、私は基本的に中球磨の葬斎場の方に編入させていただくこと

を考えております。



老朽化した多良木火葬場

Q 潤いある事業に

A 地場産業の浮揚に

質問 小・中学校の耐震化による改築、補強事業は地元の企業で全て行なう事はできない

か。仕事がなく困っている事業所や個人の雇用を町より受注企業へ依頼し、また建設資材



改築が待たれる多良木小学校

進協議会の解散を判断して

久保田悦子議員



質問 民主党政権は川辺川ダム建設中止を公約していますが、住民

世論を反映した結果です。八代市長・相良村長はダム促進協議会から離脱。人吉市長も協議会の改変を求めています。ダムによらない治水の協議が進められる中で「ダムありき」の立場から脱却し、「促



坂本 一郎議員

等地元優先調達できないか。多くの町民が恩恵を受ける事業にしてもらいたい。

善環境整備課長 請負

いはなるべく地元の業者の方にお願ひしたいと考えておりますが、工事価格に対する規模別等級というのがあります。その等級の業者でないとい札に参加できません。入札が町外の業者で落札された場合、できるだけ地元の業者や地元産材を多く使つて、地場産業の浮揚につながる様な、また雇用等においても

ひ町民を雇用して頂く様に契約業者に要望していきたいと考えています。

Q 地元産材の活用を

A 可能な限り地元で調達を

質問 小学校の改築に

は、相当量の木材が使用されると思われる。

又選挙用ポスター掲示

板には、外材が使用されている。林業の活性化を図る為にも公共事業の木材使用は地元の産材を使うべきと思う

が町の考えは。又外材と国産材との差額についても伺いたい。

善環境整備課長 「建設資材を地元で全て調達できるか」という問題もあります。地元で調達できるものは地元で調達してもらい、

杉・桧についても地元木材を強力に使う様に指導お願いしていきたい。

岩崎総務課長 選挙用ポスターについては国の選挙・県の選挙に關しましては委託事業です。ポスター掲示場等の全ての経費が算入されお金がかかります。掲示板の単価は多良木が5千775円で、球磨村が国産材で2.1倍となっております。国政選挙・県の選挙につきましては、今後積極的に国産材を使っていきたい。

Q ダム促進
A 総合的

進協議会」を解散して、

ダムによらない治水対策の具体的予算請求をすべきだと思いますが

どのようにお考えか。

町長 「ダム促進協議会」を解散して、ダムによらない治水をとのことですが、指摘の様に、人吉市長・相良村長もそのことを提起されております。会長の球磨村の柳詰村長も今



揺れる川辺川

後、会合を重ねながら進協議会の行方を決めていくと報道等言われております。その中で方法の模索をされ集約されているのでは

Q 中学生の医療費無料化を

A 無料化は慎重に

質問 全国2割の自治

体が中学生まで医療費を無料化しています。新型インフルエンザの感染が広がるなか、お金がなくて病院に行けない子供たちをなくす

ためにも中学生までの医療費を無料化できないか。

町長 中学生までの医療費の無料化は、本町では今年、小学校6年生までに上げたばかりで財源的なことを考え

ながらやっていきたいと思ひます。また、新型インフルエンザは弱毒性と言うことで、国の方も極端に過剰反応をしないようにと言われています。そこで専門家の考えや国・県の指示や情報をもとに行動していかなければならないと思ひます。勿論大流行にならない様に町も状況を見ていきたいと思ひます。

Q 滞納問題に郡市の協議会を

A 知恵を出し合い収納が上がる方法を



林田俊策議員

質問 現在「滞納問題」

は本町だけではなく、吉球磨郡全体の自治体で悩まされている。そこで前例もあり、法的根拠もある、一部組合等の協議会を郡市全体と県をも交えて構築し滞納問題に取り組んではどうか。

町長 滞納問題は本当に取り組んでいかなければならないと思っ

ています。県より来て頂き現在までにご指導いただいているところで、各町村も本当に収納に関して頭を悩ましているところで、その

Q 社会教育課を町長部局に

A メリット・デメリットを

総合的に判断

質問 学校教育課と社

会教育課が現在一つの課となっている。今回監査からも「問題提起」としてありましたように前のように、二分化

するか、あるいは出雲市のようにスピード感のある施策を実行する

ために社会教育課を町長部局に変える考えはないか。

Q 自治基本条例制定の必要性は

A 時間的余裕が必要では

質問 地方分権が進展していくなかで、地方公共団体の憲法ともいうべき「自治基本条例」を制定する動きが広がりをみせています。これからの自治体は、わが町はいかにあるべきかとする自治基本条例の制定によって位置づけられるものと考えますが、本町においては自治基本条例の制定の必要性についていかがお考えか。

町長 「自治体の法律」と言われるように必要性は感じますし、私の目指している地方分権の中で方向性は一緒だと思いますが、この条件を作り上げていく過程が一番大事なことで、議会を含めた認識の共有をすることだと思いますので、進め方によって時間的なものがある程度必要であると感じています。

Q 防災士の育成を

A 問題点を含め検討

質問 最近の災害は、

異常災害とか異常降雨と呼ばれています。地球の温暖化現象によりそれは異常でなくて、通常の現象なのかもしれ

れません。そうした

きに頼りになるのは消防団はもとより、自主防災組織であると考えます。その中心的役割を果たすのが防災士で

あります。今後の地域

防災リーダーを育てるという意味でも、防災士は必要と思えますがどのようなお考えか。

町内の文化財と史跡を研修



中山観音堂

中山観音堂
後世に伝えていくために何が出来るのかを考えさせられた一日でした。

(福島)

多良木町には国の指定3、県の指定17、町の指定54の文化財があります。9月24日の日に、久米の中山観音堂を最初に約20ヶ所を訪ねました。中原の太田家住宅で昼食をとり、黒肥地の大久保台地での発掘調査を視察し、栖山の観音堂でもお茶を頂き、地元の人々の接待を受けました。先人の人たちが大切に守ってきたものを、後世に伝えていくために何が出来るのかを考えさせられた一日でした。



栖山観音堂



大久保遺跡

町長 統廃合をして良町民目線を考えながら、かつたという部分が多かつたこともあり、即答はできませんが、検討させていただきます。そのように思います。そのようなことでのメリット・デメリットを総合的に判断し、効率なこと、



二分化が提案された教育振興課

区長会・議会・町執行部との懇談会

去る8月21日に恒例の区長会・議会・町執行部との懇談会が行われた。今年、区長会から11件の質問や意見が出されたが、議会よりも執行部への要望が多く見られた。総合グラウンドのジョギングロードの活用、通信インフラの整備、リサイクル日の変更、道路沿いの除草、道路に関する事が4件、学校給食の地産地消、災害時の独居老人等の避難の方法、区長自治会への助成金についてなどでした。町執行部より、いま実施中のものまた、実施予定のもの説明があり、実施計画にないものについては今後、三者で前向きに検討をかさね、よりよい町づくりに目指すことを申し合せて閉会した。

(山中)



坂口幸法議員

町長 防災士の育成も含め、今後どのような立場で活用をはかっていきます。また、防災意識等々、今後、特に住民の方々への周知徹底は必要だと思っております。それを防災士という形でできるのか、他の形でできるのか、問題点

いくのか、問題点を含め検討してきます。また、防災意識等々、今後、特に住民の方々への周知徹底は必要だと思っております。それを防災士という形でできるのか、他の形でできるのか、そういうことも含め、防災行政・減災行政には今後とも力をいれていきます。



防災士認定証



▲房の露酒造場

秋のおとずれ、
焼酎飯起し

豆ちしき

フルートレインのくっとげなバイ



町民A

今度、多良木に新幹線のくっとげなナ?

勘違いしとったバイ、そって何のためにくっとナ?

えー、そいじゃー、うちんごたる「食べもん屋」もよかかもしれんなーそいで、いくらぐらいかかっとナ?

へー、いったい何人ぐらい泊まるってナ?

そら、しゃれとっナー

じゃんナ、おいも、いっちょサービスどん考えばんタイ

ちがう! フルートレインたい。3台来て、駅付近に置くとげなバイ

今まで多良木にゃー、スポーツ大会やらしても泊まるところのなかつたろ? 泊まってもろたら経済的效果もあつし、よそん人との交流もでくっどもん、なんさま自動車も人吉まで来とっし、そいと連携して町の活性化ば図っとタイ

だいたい7千万円ぐらいで、町が貯金から2,200万円出してあとは国からくっとげナ、そってから町にも恩恵のあつとせんばんとタイ

2両ば改装して、だいたい50人ぐらいで泊まるごとして、あとの1両は会議やらでくっごすとすつげナ

鉄道マニヤやら来てくれやっどナ、そってみんなで、こいからは知恵ば出しおうて、青蓮寺やら王宮さんそして槻木の丸石やらば見て回ってもらうご工夫ばせんばんナ



町民B

豆ちしきのご要望は事務局へ

編集後記

つい先日まで黄金の稲穂が首を垂れ、秋風に波だっていたのにほんの数日間刈り取られ、田んぼの土が顔を出しました。農家の方々も今回の台風18号には大変心配されたことと思いますが、幸いにもさしたる被害もなく安心されたことだろうと思います。

さて、8月に衆議院総選挙が行なわれ、民主党の圧勝で自民党が惨敗を喫しました。結果、政権交代となり、民主党が選挙公約で示した、マニフェストの実現に向けて色々な政策を打ち出しています。先の補正で上げられていた事業の凍結や見直しが行われる中、地方の自治体では国の指示を待っている状態で、事業に支障が出ています。早急に国が政策を決定して地方に説明指示する必要があると思いません。又、新型インフルエンザが猛威を振いつつあります。すでに郡内でも患者が出ていますので、町民の皆様におかれましても、新型インフルエンザ予防にはより一層ご留意下さい。(恒松)

広報特別委員会構成

- ◎ 鍋田 清高 坂口 幸法
- 林田 俊策 山中 馨
- 恒松 春喜 福島 典生